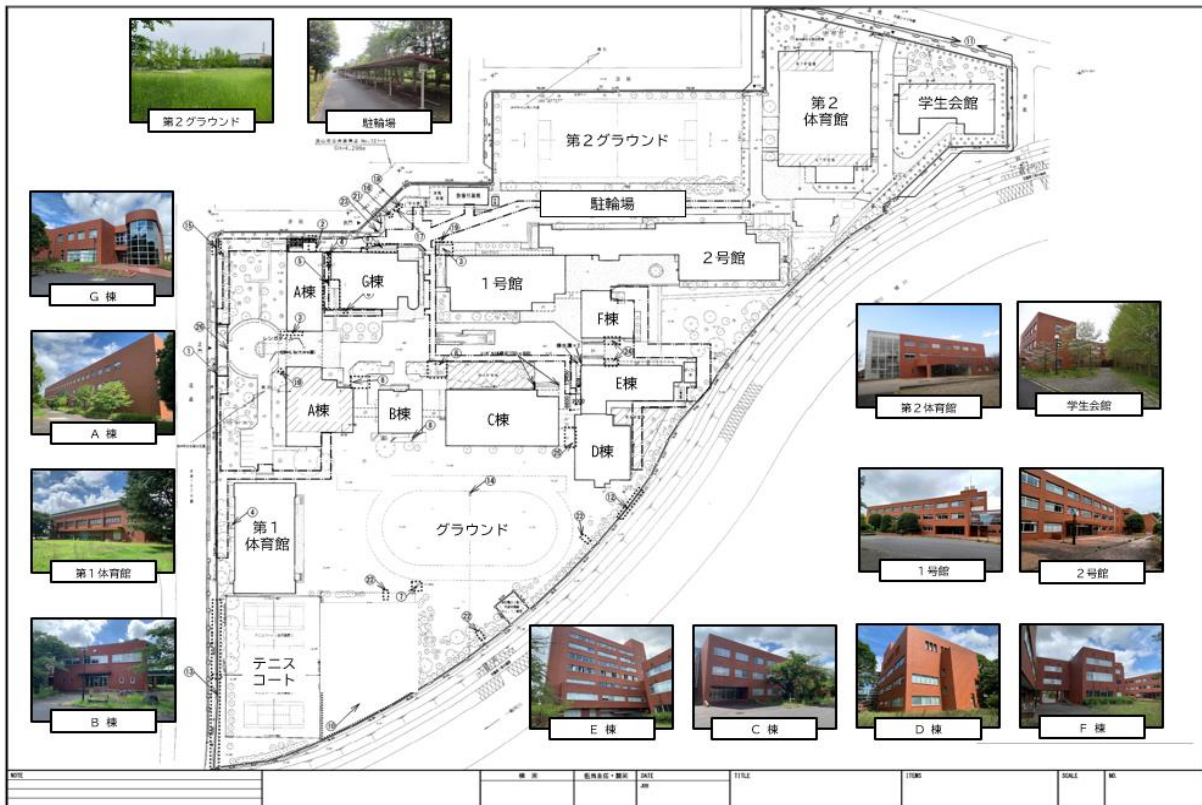


# 南流山中学校 移転準備FAQ

## ■ 移転先施設について

**Q1.** 校舎の配置はどのような計画になっていますか。

**A1.** 下図記載の全てのエリアが南流山中学校になります。



教室や管理諸室を中心とした「A,B,C,E棟」、特別教室を中心とした「D,F棟」が2階屋内渡り廊下で結ばれます。

他の施設計画については、令和4年度『学校施設だより第3号』をご覧ください。

【市ホームページ検索ID「1036029」】

**Q2.** 体育館・グラウンドの大きさは現南流山中と比べて大きくなりますか。

**A2.** グラウンド、体育館をそれぞれ2か所設置するので、現南流山中と比べて大きくなります。

**Q3.** 体育館にエアコンはつきますか。

**A3.** ガスヒートポンプエアコンを第1体育館、第2体育館に設置します。

**Q4.** 駐輪場はどのように整備するのですか。また、駐輪場は足りませんか。

**A4.** 既存の屋外駐輪場と旧2号館1階の一部を屋内駐輪場として整備し、合計約500台の駐輪場を設置します。  
令和6年4月移転時には、450台の利用が予想されていますので、十分に対応できます。

**Q5.** プールはありますか？

**A5.** 今回の工事ではプール施設の設置はしませんが、移転後の状況を踏まえて検討していきます。

**Q6.** 古い校舎は、どの様に改修されますか？

**A6.** 中学校に必要な普通教室、特別教室などは中学生が生活しやすいように改修していきます。また、大学施設の特徴である講堂はそのまま残すなど、大学施設を最大限活用できるように整備します。

**Q7.** 耐震性に問題はありますか？

**A7.** 旧耐震基準の校舎については、耐震診断・耐震改修がすでになされている建物であり、その他の校舎も新耐震基準を満たしているため問題ありません。

**Q8.** 火災やシックハウスへの対応はできていますか？

**A8.** 構造は耐火性能の高い鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造)であり、建築基準法に適合した※耐火建築物です。シックハウス対応は、ホルムアルデヒド等、化学物質の発散が極めて少ない建材を使用し、換気設備を設置します。

※耐火建築物…建物の主要構造部(柱、梁、床、屋根、壁、階段など)に耐火性能のある材質などが使用されている建物のこと。

**Q9.** セキュリティ対策はどのような計画になっていますか。

**A9.** 既存校同様に門扉及びフェンスで学校敷地の内と外を区別します。また、防犯カメラを敷地内の出入口付近や教員の目が届きにくい場所などに設置します。